

みえ県連協ニュース

2022年度 No.1 7月号

三重県学童保育連絡協議会
津市下弁財町津興1350
059-226-6260
専用携帯電話080-2651-5711

よりよい学童保育をめざして

2022年度 三重県連協総会 書面議決にて行う

本年度の総会は、書面での議決とし、6月30日必着で書面表決書を提出していただきました。先日、書面議決結果報告を送らせていただきましたが、加入112支援中107支援からご回答をいただき、いずれの議案もご承認いただきました。

今年度も、学童保育の一層の充実、各市町における学童保育行政の滞りの無い実施、運営基準の堅持・引き上げの実現、県単補助事業の充実などを求め、県内各地域の状況把握に努めるとともに、『日本の学童ほいく』の普及拡大、県内学童保育の情報交流等、諸活動に取り組んでまいりますので、皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

≪2022年度 役員体制≫

会長	藤田 智成 (津・指導員)	地域役員	丸山 敦子 (桑名・保護者)
副会長	中西 和久 (松阪・市連協役員)	地域役員	上野 尚子 (四日市・指導員)
副会長	水平 学 (津・保護者)	地域役員	押川 麻衣 (鈴鹿・保護者)
会計	松田 圭太 (津・指導員)	地域役員	松下 加代子 (鈴鹿・指導員)
事務局長	小田 悦子 (鈴鹿・指導員OG)	地域役員	鈴木 理恵子 (津・指導員)
事務局員	別府 万博 (津・保護者OB)	地域役員	佐熊 秀樹 (亀山・指導員)
事務局員	新井 頼貴 (津・指導員)	地域役員	小塩 明美 (松阪・指導員)
事務局員	庄司 まみ (津・指導員)	地域役員	栃尾 英未 (熊野・指導員)
		地域役員	西山 梨紗 (熊野・指導員)

会計監査 鈴鹿市学童保育連絡協議会

顧問 落合 郁夫 (くるみ会OB)

■ 第1回役員会開催 7月5日(火)

検討提案事項:

1. 第57回全国学童保育研究集会について

今回も、第17分科会「学童保育と学校」の運営と配信を三重県連協が担当します。運営と人員配置等について話し合いました。

2. 2022年度の取り組みについて(詳細が決まり次第、お知らせします。)

第57回全国学童保育研究集会

記念講演 紛争地、被災地に生きる子どもたち～取材から見えてきたこと～
安田菜津紀(フォトジャーナリスト)

2022年10月29日(土)全体会 10月30日(日)分科会
両日とも「Zoom」活用によるオンライン開催

皆さんのお手元にリーフレットが届いていると思います。
全国の仲間と語りあい、学びあいましょう。
ぜひ、ご参加ください。

第47回全国学童保育指導員学校(西日本・岐阜会場) 2022年6月5日(日)オンライン開催
三重県からは、166名が参加しました。
今回の学びを、各学童保育所、各地域で共有し、保育実践につなげていきましょう。

読むサプリ 『日本の学童ほいく』

7月号

掲載者紹介

P37 ことらんど 5月号のクイズ当選者 たばたけいた(三重県)

読みどころ

★ 特集 「あしたも いっしょにあそぼうね」

P10～ コロナ禍と子どもたちの遊びと生活

鈴木隆司 千葉大学教育学部 教授・千葉大学教育学部付属小学校 校長(兼務)

コロナ禍になり、遊びに制限がかかり、今まで普段していたことが縮小されてやってきました。では、コロナが下火になれば、以前のような生活が送れ、遊べるのでしょうか。

接触したり、走りまわったりする機会が少なかった分、子どもの動きなどをしっかり観ながら、大人も一緒に遊び、考えることが必要なのかなと思いました。

P27からは、「子どもにとっての遊びとは」ということで、代田盛一郎さん(大阪健康福祉短期大学)の記事も載っています。

夏休みを迎える前に、指導員間で考えたい内容だと思います。

★ P74～ 協議会だより

国の2022年度の放課後児童クラブ関係予算の補助単価

- ・2022年度予算における主な拡充内容
- ・長時間開所加算額に関わって
※土曜日と長期休暇期間の開所時間が異なる場合の、加算額の算定方法について書かれています。該当する学童保育所は読んでください。
- ・職員配置等に応じた補助基準額
「従うべき基準」の参酌化が絡んでいる内容と思いますので、ぜひ読んでください。